

2025 年度 鹿児島県中学校春季学年別水泳競技大会監督者会議資料（二次要項）

- 1 日 時 令和 7 年 6 月 8 日（日）
 - 2 会 場 鴨池公園水泳プール メインプール 50m×10 レーン サブプール 25m×8 レーン
 - 3 競技について
 - （1） 競技は 2025 年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則によって行う。
 - （2） 競技は全てタイム決勝とし、10 レーンで行う。
 - （3） スタートについて
 - ① スタートは 1 回のルールを採用する。やり直しは行わない。
 - ② 背泳ぎ・50m 種目・リレー種目を除いてオーバーザトップ方式を採用する。次組のスタート完了まで水中で待機し、スタート終了後、すみやかに自レーンより退水すること。
 - ③ 50m 種目・背泳ぎ及びリレー種目、各種目最終組については、レース終了後、すみやかに自レーンより退水すること。
 - ④ スターティングブロック及びバックストロークレッジの調整は、前泳者がスタート（入水）してから行うこと。
 - （4） ゴールについて
 - ① ゴールタッチは全自動審判装置を使用して競技を運営する。
 - ② ゴールタッチは、タッチ板の有効面に正確にゴールタッチし、機械を作動させること。ソフトタッチは不利になることがある。
 - （5） レースでの水着の取り扱いについては、日水連の 2025 年 1 月 1 日実施の規定(FINA・WA のマーク付)に基づいて行う。FINA・WA マークのついていない水着での出場は認めない。
 - （6） けが等でテーピングや絆創膏等を使用しなければならない場合は「テーピング等許可願」（書式⑩）を RD に提出し、必ず審判長の許可を得ること。
 - （7） 選手の招集について
 - ① 競技進行はタイムテーブル通りに行う。ただし競技開始予定時刻から 10 分を超えて変動が生じた場合は通告にて連絡を行う。
 - ② 進行状況に注意し、招集時刻（該当の競技開始 10 分前まで）に遅れないようにすること
 - ③ リレーオーダー用紙（書式⑤）の提出については以下のとおりとする。提出する際にはチーム名の枠を男子は青、女子は赤で囲むこと。
- | 種 目 | 提出締切り時刻 | 提 出 場 所 |
|---------------------|------------|---------------------|
| 男女 4 × 100m リレー | 午前 09 : 00 | 1 階 RD（リゾリューションデスク） |
| 男女 4 × 100m メドレーリレー | 午後 12 : 30 | 1 階 RD（リゾリューションデスク） |
- ④ リレーオーダー用紙の提出後は特別な理由（緊急の傷病等）以外は変更を認めない。
 - ⑤ 招集はアクアラウンジにて行う。レース予定時刻の 10 分前に最終コールを行い、招集室へと移動する。
 - （8） 棄権について
 - ① 棄権は当該競技の予定時刻 30 分前までに棄権届用紙（書式③）を RD に提出すること。

- (9) 今大会では競技結果の速報板への掲示は行わない。電光掲示板、LiveResults 及び後日 H P に掲載される競技結果を参照すること。また、youtube でのライブ配信を行う。



【YouTube 県水連】



【Live Results Swimming】



【Results of Japan Swimming】

4 連絡事項

- (1) 大会申込状況 参加チーム：75 チーム
 参加選手 ：男子 294 名 女子 125 名 計 419 名
- (2) 開会式・閉会式は各応援席にて必ず参加すること。
- (3) プログラムについて
 - ① プログラムは各チーム 1 冊配布を行う。会場にて購入する場合は、受付にて当日価格 700 円で購入すること。
 - ② プログラムの記載事項を訂正する場合、プログラム訂正用紙（書式②）に記入の上、1 階 RD に当日 9：00 までに提出すること。
- (4) プールでの練習について

- ① メイン及びサブプールの使用時間等

W-UP 開始	公式スタート練習	W-UP 終了	サブプール利用時間
7 時 55 分	8 時 25 分～8 時 50 分	8 時 55 分	9 時 00 分～競技終了

- ② サブプールはウォーミングアップ、クーリングダウンのための使用に限る。また、事故防止のため、必ずチーム監督等の責任者がついていくこと。（各チームで責任を持って選手の管理を行うこと。）
- ③ 危険な行為があったり、係員の指示に従わなかったりした場合、退水・退場を指示することがある。
- ④ サブプールでのスタート練習は禁止する。（飛込禁止）また、チューブやパドルの使用も禁止する。
- ⑤ サブプールのレーン割り振りは行なわない。
- ⑥ ウォーミングアップ時によるメインプールのレーン割り振りは以下のとおりとする。

【7時55分～8時20分及び8時50分～8時55分】※8時20分に全員一度退水すること。

男女分けは 行なわない	レーン		
	0	ダッシュレーン	スタート側からのスタート
	1	ダッシュレーン	スタート側からのスタート
	2～8	アップレーン	右側から入水，前に詰めて
	9	ペースレーン	キック，プル，ドリル練習は不可

【8時25分～8時50分】

男女分けは 行なわない	レーン		
	0	アップレーン	右側から入水、前に詰めて
	1～8	ダッシュレーン	スタート側からのスタート
	9	ペースレーン	キック、ブル、ドリル練習は不可

※ プールに入水する際は、スタート台の右側より、足から静かに入水すること。

※ ペースレーンでは途中で止まったり、スタート側、折り返し側で長時間止まったりすることがないようにすること。

※ パドル、チューブを使用しての練習は禁止する。

※ 状況によってはレーンの増減・変更を行う。

5 会場利用について

(1) 館内およびプールサイドへの入場等

① 入館時刻 <選手・監督・引率> 7時45分 入館開始(受付7時30分～)

<保護者(引率除)・観覧者> 9時00分 入館開始

② 入館場所 <選手・監督・引率> 1階正面入口ドア

<保護者(引率除)・観覧者> 飛込プール横階段から観客席へ

※入館時刻は前後する場合がある。

③ 選手のプールサイドへの入退場および招集所への移動はエントランスから更衣室を通じて移動すること。

④ プールサイドでは選手は裸足での移動とする。監督、コーチ、引率者はスリッパ、またはシューズに着用を認めるが、必ず屋内用と屋外用の区別をすること。

⑤ コーチ・監督席は設けない。プールサイドへの入場可能者は、選手・競技役員・大会役員等のみとする。

⑥ 選手のエレベーター使用は禁止する。

(2) 選手の更衣室および控え所ならびに観客席

① 更衣室は更衣のみの使用とし、更衣室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることは禁止する。置いたまま放置している荷物については忘れ物として取り扱う。

② 更衣室のロッカーはこれまでの使用状況から、使用を禁止する。(サブプール含む)

③ 更衣室内は係員が定期的に巡回を行う。係員の指示には必ず従うこと。

④ 盗撮防止の為に更衣室でのスマートフォンやカメラ等の使用を禁止する。発見次第、いかなる理由でも相応の対処を行う。(警察への連絡等)

⑤ 2階の観客席(スタンド座席)は地区毎に事前に割り振っているので、別紙を参照すること。余裕をもって割り振りしているため、お互いゆずり合って、決められた場所を利用すること。

⑥ 選手控え所は主に外部デッキ(2階)を利用すること。チームごとの割り振りは行なわないので、ゆずり合って使うこと。また、通行の邪魔にならないように私用すること。

⑦ 許可された場所以外でシート等を敷かないこと。また、前日の控え所確保は禁止する。

⑧ 競技会中、降灰および雨天も考慮して、メインプール2階外部デッキにテントを設置する際は強風等でテントが飛ばないように工夫すること。

⑨ 選手控え所となっている外部デッキから物やゴミ等を投げ捨てることは絶対に行わないこと。特に国道側外部デッキの下はバス停になっているので注意すること。

競泳競技会において着用又は携行することができる 水泳用品、用具のロゴマーク等の取り扱いについて

選手の皆さんがアリーナ内に持ち込めるものには制限があります。下の様な文書を見たことがないでしょうか？どの大会のプログラムにも掲載されている文書です。これに違反すると、せっかく泳いでベストタイムが出たのに、**失格** となってしまいます。

そうならないためにも、しっかりと読んで、理解してください。

大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください

2023年4月1日
公益財団法人 日本水泳連盟

I 宣伝・広告の媒体について

本連盟では選手や役員のみならずが宣伝・広告の媒体とならないように競技会の会場（招集所・出口からテーブル・植栽・柵・チェーン・パーテーション等の造作物で仕切られた範囲内）内で着たり、持ち込んだりするもの、たとえば水着やシャツ、トレーニングウェア、バッグなどのロゴマーク（商標・商標名の総称）などについて次のように制限をしています。よく読んで必ず守ってください。

1 ついていてよいもの

- (1) 自分の氏名、エントリーした所属（チーム・学校・クラブ等）の名称やマーク。
- (2) オリンピック大会や世界選手権大会等の競技会を表す名称・マーク。
- (3) 国旗・国または地域の名称、都道府県や市町村の名称・マーク。
- (4) 公式競技会および公認競技会のシンボルマークや本連盟が認めたもの。
- (5) 水着・ウェア等のメーカーのロゴマーク。
- (6) 事前承認を得たスポンサーのロゴマーク。

2 それぞれの大きさと数

それぞれの大きさ（サイズ）は着用前の面積とします。採寸方法は正方形または長方形とみなし、縦×横で面積を求めます。それぞれの面積は最大を示し、その範囲内であれば大きさに規定はありません。

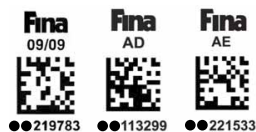
ロゴマークの種類/用途	水着についてよい大きさと数	ウェアについてよい大きさと数	その他のものについてよい大きさと数
上記の(1)～(4)	競泳は50cm以内で1カ所。 競泳以外の競技は大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。
メーカーのロゴマーク	メーカーロゴまたはマークは30cm以内で1カ所。(注1)	メーカーロゴは40cm以内で1カ所。マークは20cm以内であれば、いくつ、ついていてもよい。	メーカーロゴは20cm以内で1カ所。マークは20cm以内であれば、いくつ、ついていてもよい。
事前承認を得たスポンサーのロゴマーク	30cm以内で1カ所。	40cm以内で1カ所	20cm以内で1カ所

注1 ワンピース水着の場合は、ウエストより上に1つウエストより下に1つ許され、ツーピースの場合は、上部に1つ下部に1つが許される。ただし、これらのロゴマークは相互に隣接して置くことはできない。

II 国内競技会での競泳水着の取り扱いについて

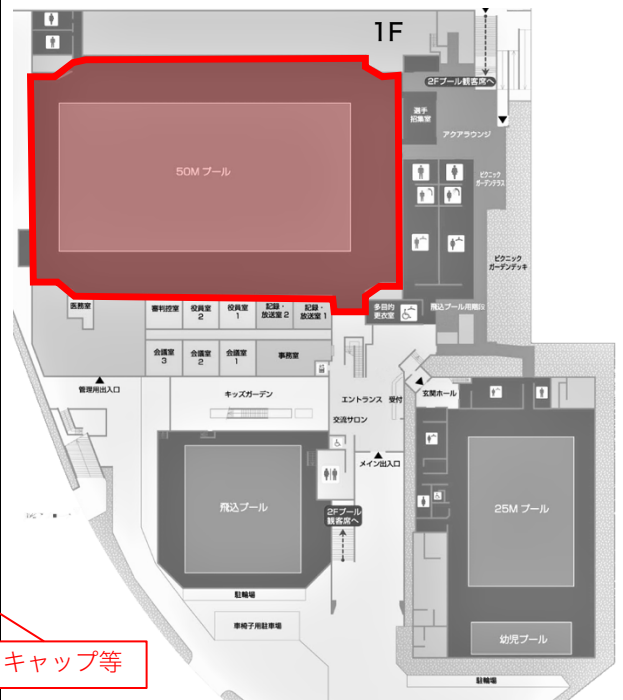
本連盟ならびに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）の競泳競技において、着用できる水着は下記の通りです。

- 世界水泳連盟（World Aquatics）の公認した水着を着用すること。
※規定に外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも反映されません。
- 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止します。
- 水着へのデッキングおよび2次加工は禁止します。
※水着の重ね着、水着へのデッキングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります。



アリーナ内（制限エリア）とは？

赤線で囲われたエリアのこと。



制限される時間は？

競技開始通告から競技終了通告までの間

- ※ 予選決勝レースの場合、予選終了後から決勝開始までの間を除く
- ※ 朝のウォーミングアップや予選と決勝の間のインターバルを利用しているレースプールでの練習は制限されない

特にスイミングキャップが上記規定に抵触する事例が見られます。

- ▶ レース終了直後、シリコンキャップを脱いだ際に、その下に被っているメッシュキャップが出場しているチーム名と違う。又はメーカーロゴが規定の大きさを超えている。

→（対策例）シリコンキャップを脱がずに、アリーナ外へ退場する。または一緒に脱ぐ

- ▶ シリコンキャップにプリントされているメーカーロゴが規定の大きさを超えている。

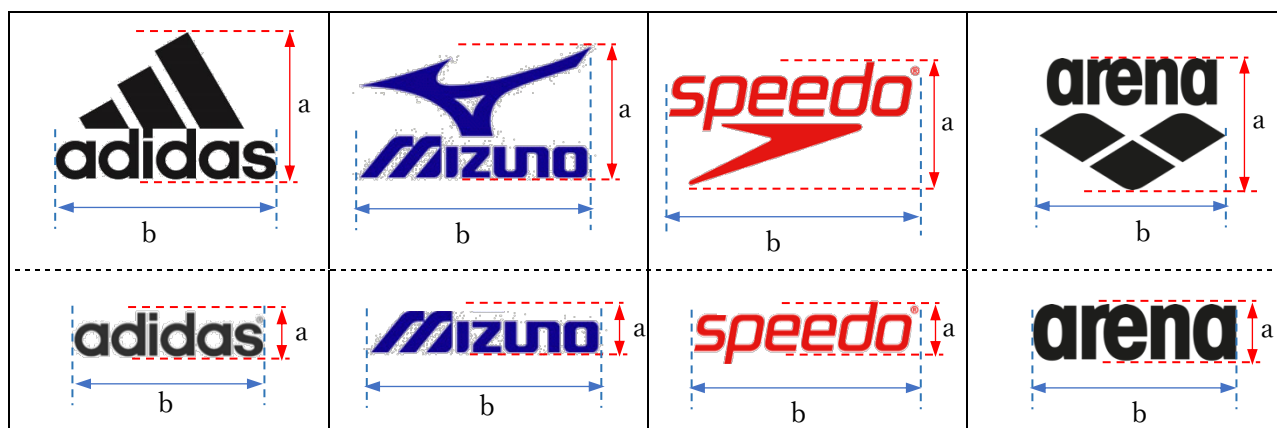
→（対策例）シリコンキャップを変えるか、裏返す。

- ▶ アリーナ内へ入場した際に、着用していたTシャツやバッグ等の持ち物に「ついていてよいもの」以外がプリントされている、又はメーカーロゴが規定の大きさを超えている。

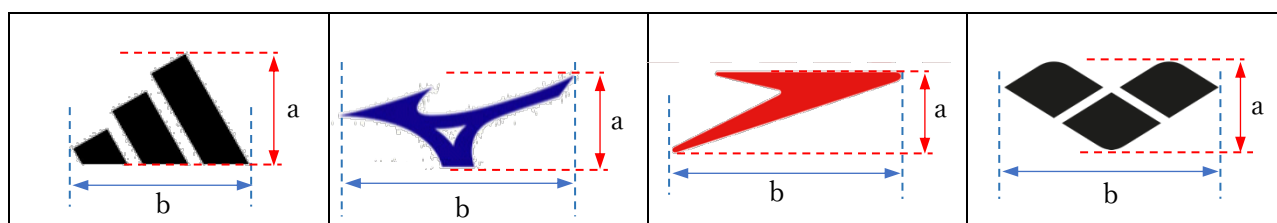
→（対策例）招集所で脱ぐ（置いていく）か、ガムテープ等で見えないように隠す。

～ メーカーロゴとマークの違い ～ ※ 面積は $a \times b$ で求めます。

<メーカーロゴ>



<メーカーマーク>



【Tシャツの例】



メーカーロゴ・マークが規定の大きさを超えている。

メーカーロゴが規定内の大きさであってもつけられる数は1個まで

ついているのはマークなので、1個が 20 cm^2 であれば、いくつつけても OK



「ついでによいもの」ではない。たとえ小さくても認められない。

「ついでによいもの」の中にはないが、模様は特に問題なし

マークを隠せば「NEW YORK」は都市名なので OK

【キャップの例】



メーカーロゴが規定の数を超えている。



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。



絵柄が「ついていてよいもの」含まれていない。



ついているのはマークなので、1個が20 cm²であれば、いくつつけてもOK



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。

【バッグ類の例】



ついているのはマークなので、1個が20 cm²であれば、いくつつけてもOK

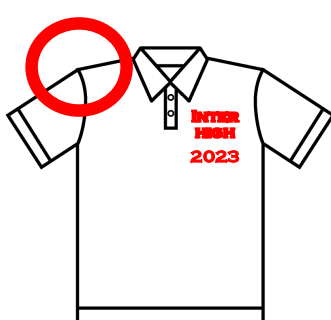


メーカーロゴが規定の大きさを超えている。

【ポロシャツの例】



「ついていてよいもの」なので問題なし



ウェアに「ついていてよいもの」の大きさに制限なし